



～美ら島の未来を拓く～

内閣府

i-Construction

解 禁	新聞・テレビ・ラジオ 平成30年 9月21日
--------	---------------------------

ICT活用工事現場見学会を南風原町で初めて開催します！

は え ば る ち ょ う よ な は
【南風原町与那覇地内】

記者発表資料

沖縄総合事務局開発建設部では建設現場における生産性の抜本的な向上を目指すため、調査・設計から施工・検査、更には維持管理・更新までの建設プロセス全体の最適化のための新たな施策「i-Construction」（「ICT技術の全面的な活用」「規格の標準化」「施工時期の平準化」）を進めています。

今回、「ICT技術の全面的な活用」の推進を図るため、ICT活用工事（土工）に関する現場見学会を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

なお、午前中には（一社）沖縄県建設業協会による学生を対象とした初めてのICT見学会も開催予定です。

◆日 時：平成30年9月26日（水）13:30～15:00 ※雨天延期
（雨天時の予備日：9月27日（木）13:30～15:00）

◆開催場所：南風原町与那覇地内 ※場所の詳細等は別添資料参照。
（平成29年度与那覇地区道路改良工事）

◆対象者：沖縄総合事務局開発建設部、沖縄県、各市町村、建設業者、測量設計業者、他

◆内 容：ICT工事の概要説明、ICT建機による施工、他

※定員（100名程度）を超過する場合は、お申込みを締め切らせていただく場合もございます。

※報道関係者の方は、取材にお越しの際、下記問合せ先まで事前にご連絡をお願いします。

※現地にお越しの際は、ヘルメットを持参して下さい

◇電子データはこちらからご覧下さい

http://www.ogb.go.jp/kaiken/kaiken_baner_kisya

平成30年 9月20日
沖縄総合事務局

記者発表
沖縄総合事務局記者クラブ

本工事に関する問い合わせ先		
内閣府	沖縄総合事務局	南部国道事務所
副所長（技術）	眞栄里	和也（内線204）
工務課長	新垣	敏一（内線411）
電話番号	098-861-2336（代表）	

i-Constructionに関する問い合わせ窓口
i-Constructionサポートセンター沖縄
内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部
建設工務室
TEL098-866-1922（内：3128, 4361）

工 事 概 要

工 事 名 : 平成29年度与那覇地区道路改良工事

工 事 場 所 : 沖縄県南風原町与那覇地内

工 期 : 自 平成30年3月7日
至 平成31年3月25日

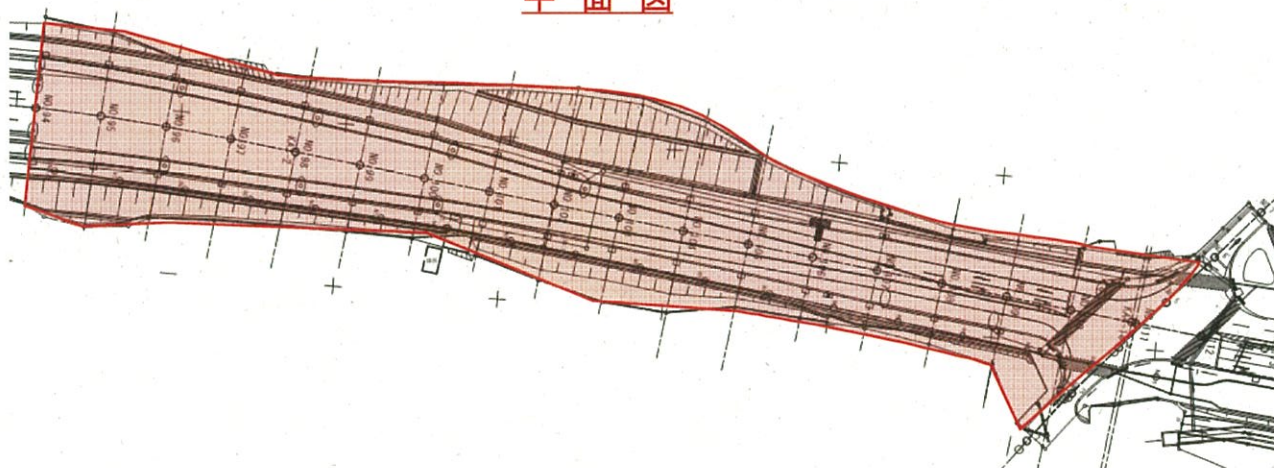
発 注 者 : 沖縄総合事務局開発建設部
南部国道事務所

請 負 者 : 沖縄県那覇市高良3丁目1番地1
株 式 会 社 大 米 建 設

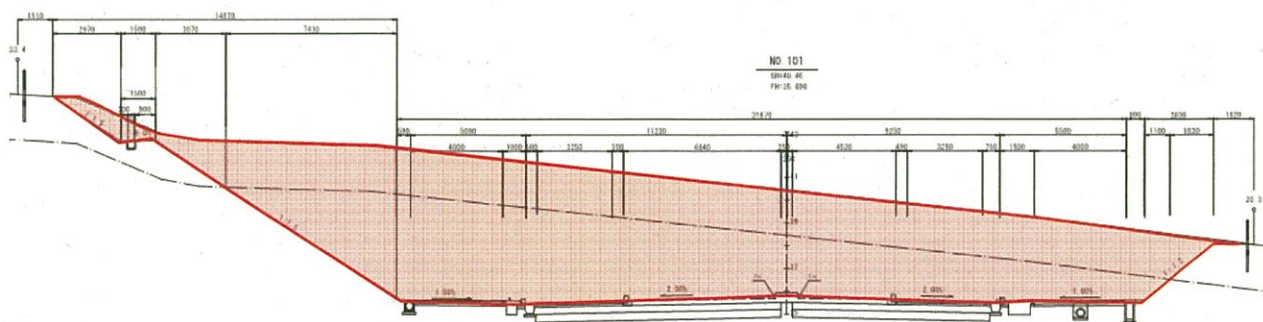
工 事 目 的 : 本工事は、一般国道329号与那原バイパス区間において、与那原町周辺の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇市へのアクセス強化など幹線道路網の形成を目的に道路改良（道路土工、法面工、排水構造物工等）を施工する工事である。

見学会開催日 : 平成30年9月26日水曜日 13:30～
(予備日) 平成30年9月27日木曜日13:30～

平 面 図



横 断 図



ICT施工（バックホウ）工事現場見学会 会場案内図



建設現場の生産性2割向上をめざすi-Constructionの取組みとして、公共工事の現場で、**測量にドローン等を投入し、施工、検査に至る建設プロセス全体を3次元データでつなぐ、新たな建設手法を導入しています。**
i-Construction三本柱 ⇒ ICTの全面的な活用 (ICT土工)、全体最適の導入、施工時期の平準化等

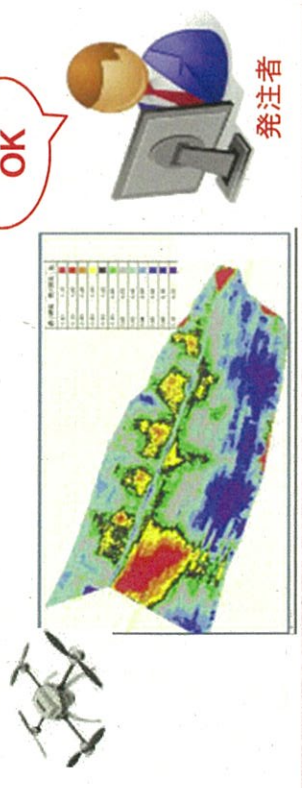
ドローン等による3次元測量

ドローン等による写真測量等により、短時間で面的 (高密度) な3次元測量を実施。



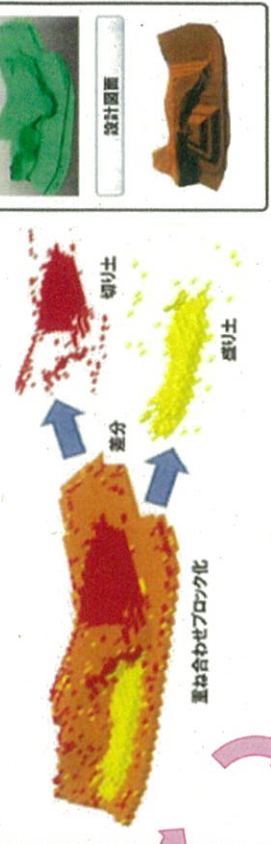
検査の省力化

ドローン等による3次元測量を活用した検査等により、出来形の書類が不要となり、検査項目が半減。



3次元測量データによる設計・施工計画

3次元測量データ (現況地形) と設計図面との差分から、施工量 (切り土、盛り土量) を自動算出。



ICT建設機械による施工

3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoT (※) を実施。

※IoT (Internet of Things) とは、様々なモノにセンサーなどが付され、ネットワークにつながる状態のこと。

